広報

きたかた

2016.4月号
No.124



希望を胸に巣立つ
～山都中学校卒業式～

喜多方市公式 facebook

今月のおもな内容

喜多方市教育大綱を策定……②
年金生活者等支援臨時福祉交付金……④
認知症？まず、誰かに相談を……⑫
きたかたフォトニュース……⑱
農作業料金・農地の賃借料情報……㉜

喜多方市教育大綱を策定

豊かな心を育むまちづくり
～ ひとづくり ～

市長と教育委員で構成する総合教育会議での協議・調整を経て、喜多方市教育大綱を策定しましたのでお知らせします。

今後、市長部局と教育委員会は、この大綱のもと、それぞれの所管する事務を執行し、本市における教育、学術および文化の振興に関する施策の総合的な推進を図ります。

1 大綱策定の背景

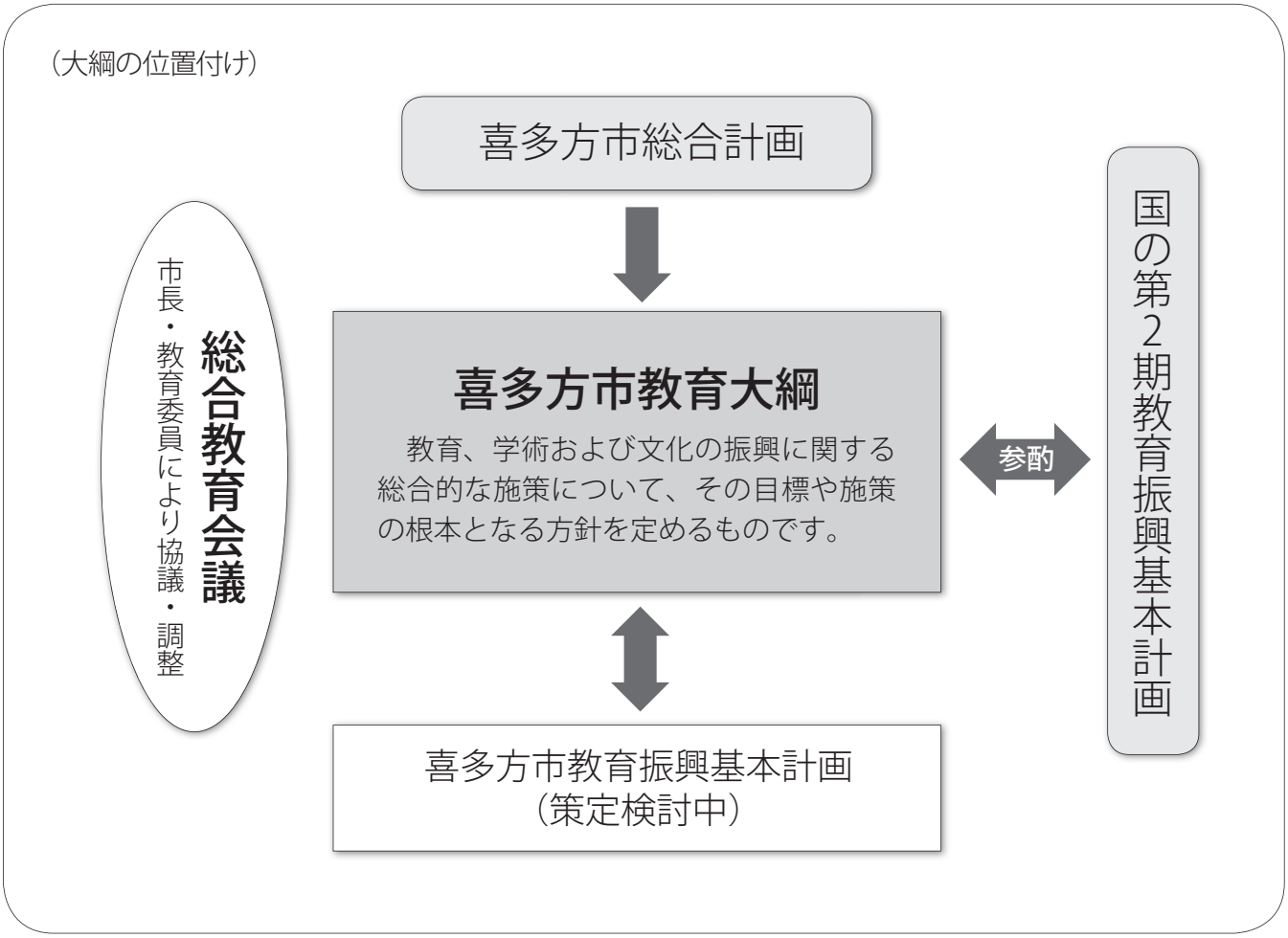
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、すべての地方公共団体に大綱の策定が義務付けられました。

この大綱は、教育行政に関する市民の意向をより一層反映させるため、市長と教育委員会で構成する「総合教育会議」において協議、調整した上で市長が策定するものです。

2 大綱の位置付け

この大綱は、喜多方市総合計画の基本計画に定める基本方針の達成に向け、教育分野の基本目標、施策の方針を示し、今後、市教育委員会が策定する「喜多方市教育振興基本計画」と連動するものです。

（大綱の位置付け）



3 喜多方市の教育の基本理念

「まちづくりは人づくり」という基本的な考え方により、喜多方市人づくりの指針に基づき、「誇りを持って共に生きる力」を備えた人材を育成します。

喜多方市人づくりの指針

「未来を拓く喜多方人」
市民が目指す姿を示しています。

・強い心・愛敬の心など、豊かな心を持つ人になろう
・命の大切さを知り、心身ともに健康な人になろう
・郷土の自然や文化、歴史、伝統に誇りを持ち、より素晴らしい地域を創造する人になろう
・社会の一員として人の道をわきまえ、良心に背くことのない人になろう
・夢や目標に向けて何事にも挑戦し、世界に羽ばたく人になろう

これらのことを受け、特に家庭教育における親（保護者）の役割を十分に踏まえ、家庭の絆を大事にしながら、健康で明るい家庭を築くよう努めよう

「なかよくたくましく生きる」
児童生徒が目指す姿を示しています。

・人を思いやり敬います
・「こんにちは」「どうぞ」「ありがとう」を言います
・勉強に励み体を鍛えます
・人として恥ずかしい行いをしません
・喜多方を誇り社会に役立ちます

わたしたちは　くじけない強い心を持って目標に向かってやりぬきます

4 大綱の期間

大綱が対象とする期間は、喜多方市総合計画との整合性を図るため、平成27年度から同計画の終期である28年度までとします。

5 大綱の基本目標

大綱の主たる記載事項は、各地方公共団体の判断に委ねられていますが、主として地方公共団体の長の有する権限に係る事項についての目標や方針を記載します。

本市においては、総合教育会議で市長と教育委員が協議・調整し、以下の施策を推進することとしました。

問 企画調整課 政策調整室
☎(24)5207


総合教育会議のようす

基本目標と推進施策

1 心を豊かにする生涯学習の推進

施策の方針

①「人づくりの指針」を生かした生涯学習事業の展開
②生涯スポーツに取り組むことができる場と機会の設定
③地域に密着した公民館活動の推進
④生涯学習関係施設の内容充実

2 生きる力を育む学校教育の推進

施策の方針

①人づくりの指針「なかよくたくましく生きる」を活かした教育活動の展開
②特色ある教育の充実
③就学前・小学校・中学校の連携による教育活動の推進

3 安心して子育てができる環境整備の推進

施策の方針

①少子化に対応した活力ある学校づくりを目指すとともに、小中学校適正配置のあり方を考慮した教育環境の整備
②就学前教育の充実
③放課後児童健全育成事業との連携

4 次世代を担う青少年の健全育成の推進

施策の方針

①家庭・学校・地域社会の連携による健全育成の推進と安全の確保
②家庭教育の充実による基本的生活習慣の形成

5 文化財の保護・保存

施策の方針

①文化財の保護・保存と継承および地域伝統文化の活用と発展
②芸術、歴史、文学、自然科学など文化的活動の推進

年金生活者等支援臨時福祉給付金〈高齢者向け〉が支給されます

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい高齢者を支援し、平成28年前半の個人消費の下支えにも資するために実施するものです。

●支給対象者

平成27年度の臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年度中に65歳以上(昭和27年4月1日以前生まれ)となる方

※平成27年度の臨時福祉給付金の支給対象者は、基準日(平成27年1月1日)時点で市内に住民票があり平成27年度の市民税が課税されていない方(課税されている方の扶養親族、生活保護の受給者、基準日以後から支給決定までの間に死亡した方などは除く)
※平成27年度の臨時福祉給付金を申請されなかった方も該当します。平成27年1月2日以降に市内に転入された方は、基準日に住民登録をしていた市区町村での受け付けとなります。

●支給額

1人につき3万円
(平成28年度1回限りの支給です)

●支給時期

6月から順次支給となります。支給決定通知書によりお知らせします。

支給対象になると思われる方には4月下旬に申請書と案内を郵送します。詳しくは案内をご覧ください。
給付を受けるには申請が必要です。期間内に申請しないと受給できません。

●申請方法

郵送された申請書に必要事項を記入し、添付書類と一緒に受付場所に提出するか郵送してください。

○申請受付場所
①本庁舎市民ロビー(ホール棟1階)
※都合により場所を変更することがあります。
②各総合支所 住民課

●申請受付期間

5月2日(月)～8月3日(水)午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

※日曜日でも受付を行う日があります。日程は、4月下旬に郵送する案内をご覧ください。
※窓口申請が困難な方は、郵送での申請が可能です。郵送の場合、8月3日の消印まで有効です。

○申請時に必要な書類など
・申請書(申請書の他、郵送された書類はすべてお持ちください)
・申請する全ての方の本人確認書類(運転免許証、保険証など)
・振込希望先の預金通帳またはキャッシュカード(昨年度の臨時福祉給付金と同じ口座に振り込む場合は不要です)
・印鑑
※その他、案内でお知らせする必要書類をお持ちください。

○その他
・DV被害者などで住民票を移すことができていない場合は、現在お住まいの市区町村で申請を行うことができる場合がありますのでご相談ください。
・年金生活者等支援臨時福祉給付金のうち障害・遺族基礎年金受給者向けの給付金は、8月以降の受け付けを予定している平成28年度臨時福祉給付金と併せての受付・支給となります。

振り込め詐欺にご注意ください!

市から、ATM(現金自動支払機)の操作をお願いしたり、支給のための手数料などの振り込みを求めることは、絶対にありません。不審な電話がかかってきた場合は、警察署に連絡してください。

問申 市臨時福祉給付金事務局(社会福祉課内)☎(24)5295または各総合支所 住民課

住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況

住民基本台帳の一部の写しの閲覧は、公共性・公益性が認められる場合のみできることになっています。

住民基本台帳法第11条第3項および第11条の2第12項に基づく、喜多方市における住民基本台帳の閲覧状況を次のとおり公表します。

■対象期間　平成27年4月1日～平成28年3月31日

○国・地方公共団体の機関が法令で定める事務を行うためのもの

No.	国または地方公共団体の機関の名称	請求事由の概要	閲覧月日	閲覧に係る住民の範囲
1	防衛省（自衛隊福島地方協力本部会津若松出張所）	自衛官の募集に伴う広報	11月10日～11日	市内全域の平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの男女

○統計調査、世論調査、学術研究その他の調査研究のうち、公益性の高いもの

No.	申出者の氏名（法人の場合にあってはその名称および代表者または管理人の氏名）	委託元	利用目的の概要	閲覧月日	閲覧に係る住民の範囲
1	一般社団法人新情報センター／事務局長　平谷　伸次	一般社団法人家の光協会	「読書についてのアンケート（第70回全国農村読書調査）」の対象者抽出	6月23日	塩川町三吉（字宮ノ目、字中ノ目甲）の日本国籍を有する満16～79歳の男女
2	株式会社ITスクエア／代表取締役社長　伊藤　則明	福島県	平成27年度福島県県政世論調査の対象者抽出	6月24日	関柴町上高額、高郷町上郷の満15歳以上の男女
3	一般社団法人　中央調査社／会長　西澤　豊	朝日新聞社	「新聞およびWeb利用に関する総合調査（くらしと情報についてのおたずね）」の対象者抽出	7月2日	字青葉台、字常盤台の満15歳以上（平成12年8月末日生まれ）の日本人の男女
4	株式会社インテージリサーチ／代表取締役社長　井上　孝志	内閣府	「平成27年度　市民の社会貢献に関する実態調査」の対象者抽出	9月1日	関柴町上高額字樋口の満20歳～69歳までの男女（平成27年1月1日現在）
5	一般社団法人　中央調査社／会長　西澤　豊	NHK放送文化研究所	「2015年11月全国放送サービス接触動向調査（テレビ・ラジオなどがどのように見聞きされているかをおたずねする調査）」の対象者抽出	10月7日	字屋敷免、字四百苅、字六枚長、字大谷地田、字台、字南町、字広面、字蒔田、字柳清水、字原田、字南原、字舞台田の7歳以上（平成20年12月末日まで生まれ）の日本人の男女
6	一般社団法人新情報センター／事務局長　平谷　伸次	NHK放送文化研究所	「防災とエネルギーに関する世論調査・2015」の対象者抽出	10月8日	熱塩加納町山田、岩月町大都の平成11年以前に生まれた男女（平成27年12月末現在16歳以上）
7	一般社団法人新情報センター／事務局長　平谷　伸次	消費者庁	「消費者意識基本調査」の対象者抽出	10月8日	岩月町喜多方（字稲村、字渕ノ上）の平成27年11月1日時点で15歳以上の日本国籍を有する者（男女は問わない）
8	一般社団法人新情報センター／事務局長　平谷　伸次	東京大学大学院	「日本人のしあわせと健康についての調査」の対象者抽出	12月17日	字通船場、字押切二丁目、関柴町上高額、熱塩加納町加納、山都町木幡、山都町早稲谷の20～79歳の日本国籍を有する男女（昭和11年1月1日～平成7年12月31日に生まれた者）
9	株式会社ビデオリサーチ／代表取締役社長　秋山　創一	日本たばこ産業株式会社	2016年「全国たばこ喫煙者率調査」の対象者抽出	1月21日	豊川町沢部、豊川町米室の大正15年5月1日～平成8年4月30日生まれの男女
10	KCCSモバイルエンジニアリング株式会社／代表取締役社長　角　秀男 スリープロ株式会社／代表取締役社長　村田　峰人	総務省	「通信利用動向調査」における対象世帯の標本抽出	1月26日	字大荒井、字さつきが丘、字長源段、山都町木幡の20歳以上の男女、筆頭世帯構成員（もしくは世帯構成員）のいる世帯

28年度 予算概要をお知らせします

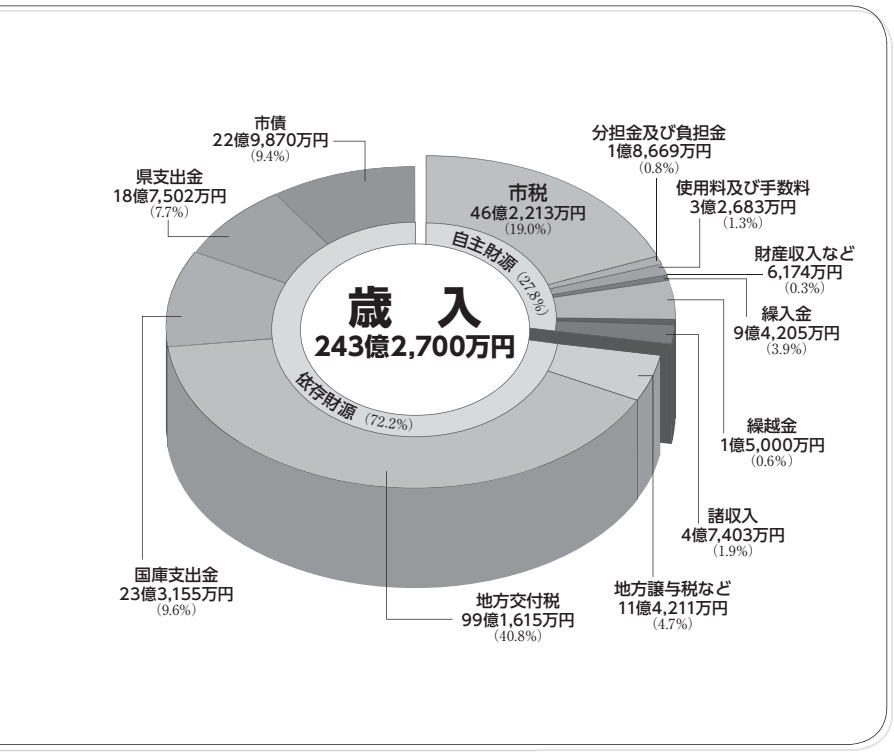
「豊かで元気な農山村と活力ある生活・観光都市」の実現に向けた諸政策の推進、東日本大震災・原発事故による風評被害などからの復興と財政健全化にむけて

平成28年度予算は、少子高齢化、高度情報化など従来の行政課題への対応とともに、市の将来の都市像である「豊かで元気な農山村と活力ある生活・観光都市」の実現に向けて、市総合計画に基づく諸施策の着実な推進と併せて、東日本大震災および原子力発電所事故による風評被害などからの復興に向けて取り組みます。

また、財政の健全化を図るため、事業の重点・選別化を念頭に置いた予算編成となっております。一般会計当初予算の総額は、243億2700万円で、平成27年度当初予算と比較して2億1500万円の減となりました。

「一般会計」は243億2,700万円

ます（平成28年2月1日現在の現住人口4万9,180人で算出）



一般会計当初予算の概要

歳入については、市民税においては、雇用・所得の情勢や県内の経済動向から景気の持ち直し感が見られることから個人・法人とも増収が見込まれます。固定資産税においては地価の下落などにより減収が見込まれますが、軽自動車税においては税率改正の影響により増収が見込まれることから、市税全体では平成27年度当初予算と比べて増額となる見込みです。地方交付税は、普通交付税の合併算定替による交付額の段階的縮減が始まることや国の地方財政計画などを参考とした見込みなどから前年度当初予算額と比べて減額となる見込みです。国庫支出金は、農林業系廃棄物処理加速化事業補助金など「豊かで元気な農山村と活力ある生活・観光都市」の実現に向けて、市総合計画に基づく諸施策の着実な推進、産業振興のための着実な施策の実行、子どもや女性、若者を大切にする施策の推進、お年寄りや障がい者の方に優しいまちづくりの推進と併せて、東日本大震災および原子力発電所事故による風評被害などからの復興に向けた対応が引き続き必要であることから所要額を計上しました。また、財政の健全化の確保を図っていくことが必要となるため、必要性、緊急性、優先度および事業の終期などを考慮し、財源を有効に活用する観点から、事業の重点・選別化を念頭に予算の計上を行いました。

予算編成の要点

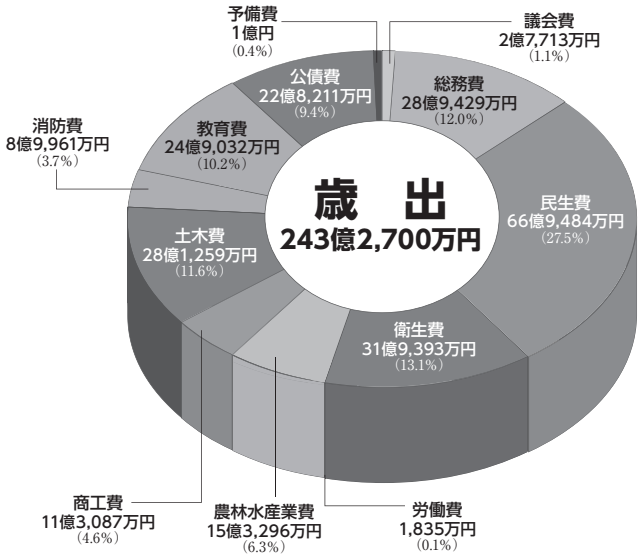
■市総合計画に基づく主要な事業およびマニュフェストに基づく重要な課題への対応ならびに地方創生を踏まえた地域創生推進事業（重点枠分、復興枠分）について、所要経費を計上しました。

■東日本大震災および原子力発電所事故による風評被害などからの復興のため災害対策基金を活用することとし、それらの所要経費を計上しました。

■児童手当の支給、子ども医療費

皆さんの暮らしに身近な予算の

市民1人当たり49万4,653円が使われ



どの減少から減額となる見込みです。県支出金は、再生可能エネルギー導入などによる防災拠点支援事業補助金の減少などにより減額となる見込みです。繰入金は、土地開発基金の廃止に伴う繰入金により増額となる見込みです。また、市債は、中学校整備事業やふれあいパーク喜多の郷整備事業などの減少により減額となる見込みです。このような見込みから平成28年度一般会計歳入予算は、前年度当初予算と比べて2億1500万円の減額となっています。

歳出については、少子高齢化、高度情報化など従来の行政課題への対応とともに、市の将来の都市像であ（18歳以下の医療費）の無料化、インフルエンザ予防ワクチンなどの接種費の助成、特定不妊治療費助成など少子化や予防医療に係る扶助費や委託料の所要経費を計上しました。

■主な建設事業として、第一中学校体育館改築工事、坂井・四ツ谷線街路事業費、放課後児童クラブ移転施設改修工事、上ノ山墓地公園拡張整備事業、小田付南町道路整備工事、新総合支所庁舎建設事業などの所要事業費を計上しました。

■喜多方地方広域市町村圏組合が実施する斎場整備事業に対する所要の負担金を計上しました。

問 財政課 財政係☎(24)5213

特別会計予算

国民健康保険事業特別会計	67億806万円
後期高齢者医療事業特別会計	5億2,932万円
介護保険事業特別会計	51億8,924万円
公有林整備事業特別会計	531万円
都市計画事業塩川駅西土地区画整理事業特別会計	7,551万円
農業集落排水事業特別会計	2億1,222万円
下水道事業特別会計	15億7,555万円
駒形財産区特別会計	849万円
一ノ木財産区特別会計	4,005万円
早稲谷財産区特別会計	1,946万円

水道事業会計予算

●収益的収入及び支出〔営業勘定〕（単位：万円）

《収入》

区　分	予算額
営業収益	10億2,601
営業外収益	2億987
特別利益	10
計	12億3,598

《支出》

区　分	予算額
営業費用	10億5,645
営業外費用	8,041
特別損失	300
予備費	300
計	11億4,286

●資本的収入及び支出〔資本勘定〕（単位：万円）

《収入》

区　分	予算額
企業債	3億
出資金	1億3,887
補助金	4,800
負担金	3,817
計	5億2,504

《支出》

区　分	予算額
拡張工事費	1億6,135
建設改良費	5億6,794
企業債償還金	3億6,996
予備費	300
計	11億225

※財源不足額5億7,721万円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額などで補てんします。

●業務の予定量

・給水件数　16,910件
・年間総給水量　5,221,000㎥
・1日平均給水量　14,238㎥

魅力ある産業が有機的に結びつくまちづくり ～産業づくり～

地域の特色を生かした活力ある農林業の振興

農業振興対策経費
（がんばる喜多方復興加速化事業〔農林業対策〕 918万円）
※首都圏などでのＰＲ活動、市内全域での米の放射性物質検査などの風評被害対策
（６次産業総合推進事業 57万円）
※加工から販売までの支援体制を構築し、６次産業化を推進
（農作物野生獣被害対策事業 66万円）
※電気牧柵設置への補助
（園芸作物施設化促進事業 1,050万円）
（雄国山麓地区園芸作物等生産支援事業 68万円）
（中山間地域花き生産支援事業 40万円）
新規就農対策経費
（新規就農者・東日本大震災被災地域農業者支援事業 118万円）
水田農業構造改革対策経費
（担い手農地集約化支援事業 550万円）
※農地の受け手および農地の所有者に対する交付金
（水稲直播栽培促進事業 400万円）
※非主食用米などでの直播栽培による低コスト化を図る農業者などに対する支援
畜産振興対策経費
（肉用牛肥育素牛導入事業 297万円）
（優良基礎雌牛導入事業 367万円）
（三ノ倉高原花畑はちみつ生産実証事業 84万円）
※三ノ倉高原花畑の菜の花などから採集されるはちみつ生産の取組に対し補助
土地改良経費
（震災対策農業水利施設整備事業 800万円）
※市内30箇所のため池の耐震性点検
林業振興対策経費
（広葉樹林再生事業 868万円）
※森林の再生やほだ木生産の推進を図るため、原木林を伐採
（森林整備・木材利用促進対策事業 20万円）

地域の個性を生かした商工業の振興

雇用促進対策経費
（雇用相談センター運営事業 233万円）
商工業振興対策経費
（ものづくり企業等経営基盤強化支援事業 874万円）
（地域ものづくり産業発展支援事業 175万円）
（東日本大震災被災等企業立地支援事業 65万円）
中小企業振興対策経費
（中心市街地商業活性化事業 398万円）
（商店街低炭素街路灯導入促進事業 157万円）
（あきない力向上支援事業 500万円）
※「あきない力」の向上を目的とした市内小規模事業者が実施する事業に対して補助を行う
（創業支援事業 184万円）
物産振興促進対策経費
（喜多方ブランド国内外販路開拓等支援事業 281万円）

もてなす心が温かい喜多方流観光の推進

観光振興諸費
（塩川三大お肉グルメフェア事業 85万円）
（鏡桜と花見ウォーク事業 67万円）
（かあちゃんたちの雪室そばまつり事業 49万円）
（山都新そばまつり事業 105万円）
保養施設管理経費
（温泉保養施設改修工事 4,399万円）
都市・農山村交流推進経費
（グリーン・ツーリズム推進事業 664万円）
観光誘客対策経費
（ふくしまデスティネーションキャンペーン推進事業 529万円）

健康と思いやりで創る安全で安心なまちづくり ～くらしづくり～

安心で健康に暮らせる保健・医療体制の推進

健康増進経費
（健康づくり推進対策強化事業 451万円）
（線量計等緊急整備支援事業 232万円）

安全・安心の防犯・防災体制・交通安全対策などの推進

V-Lowマルチメディア経費
（V-Low災害情報連携システム構築事業実施設計業務委託 2,197千円）【新規】
消費者行政経費
（消費生活センター新設 435万円）【新規】
常備消防経費
（広域市町村圏組合負担金（常備消防費）6億9,626万円）
水防対策経費
（塩川町上江・別府地区水害対策事業 199万円）
防災対策経費
（防災力・減災力強化事業 355万円）

地域で育む福祉体制の推進

臨時福祉給付経費 5,178万円
年金生活者等支援臨時福祉給付経費 2,286万円【新規】
高齢者福祉施設管理経費
（熱塩加納保健福祉センター施設改修工事 2,268万円）【新規】
居宅老人福祉対策経費
（要援護者台帳システム整備による登録推進事業 63万円）
（日常生活用具給付事業 70万円）
高齢者介護予防事業費
（いきいき高齢者介護予防推進事業費 ［介護保険事業特別会計］365万円）
包括的支援事業費
（認知症と寄りそうまちづくり事業 ［介護保険事業特別会計］94万円）【新規】）
在宅支援事業費
（介護給付等費用適正化事業 ［介護保険事業特別会計］367万円）【新規】

平成28年度 主な事業と予算

豊かな心を育むまちづくり ～ひとづくり～

心を豊かにする生涯学習の推進
生涯学習諸費
（喜多方市人づくりの指針推進事業　331万円）
文化振興諸費
（第72期名人戦記念将棋普及事業　169万円）
美術館運営経費
（芸術家による文化交流事業　298万円）
スポーツ振興経費
（スポーツ交流都市宣言推進事業　206万円）
市民プール管理経費
（市民プール施設改修工事　1,370万円）

安心して子育てができる環境整備の推進
児童発達支援事業費
（軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業　30万円）【新規】
児童館管理運営経費
（放課後児童クラブ事業　1,357万円）
※放課後児童クラブの16小学校区での継続実施
予防経費
（インフルエンザワクチン接種助成事業　317万円）
※ワクチン接種費用を中学3年生まで助成

特色ある学校教育の推進
心身障がい児就学指導経費
（学校生活支援員配置事業　2,337万円）
指導推進経費
（学力向上プロジェクト事業　631万円）
小学校管理経費
（高郷小学校体育館屋根改修工事　3,100万円）
（洋式トイレ設置改修工事　1,620万円）【新規】
中学校管理経費
（第一中学校体育館改築工事　3億8,699万円）
（洋式トイレ設置改修工事　540万円）【新規】
学校給食経費
（学校給食食材検査事業　1,560万円）

次世代を担う青少年の健全育成の推進
青少年健全育成経費　348万円



みんなの知恵と協働で創るまちづくり ～地域社会づくり～

住民と行政の協働の推進
市民活動推進経費
（市民活動推進事業　362万円）
地域振興経費
（地域おこし協力隊による地域活性化事業　1,384万円）
（過疎地域・集落対策事業　251万円）
ふるさと創生経費
（地域のにぎわい創出・行政区低炭素化促進支援事業　1,200万円）

男女共同参画の推進
男女共同参画推進経費
（第3次男女共同参画推進基本計画策定事業　68万円）【新規】

地域間交流の推進
地域間交流経費
（友好都市交流促進事業　813万円）

自然・歴史・文化に誇りがもてる地域資源の活用
文化財保護経費
（伝統的建造物群保存地区選定及び保存事業　242万円）【新規】
※小田付地区の伝統的建造物群保存地区の指定に向けた事業
（「喜多方の歴史」再発見事業　127万円）
（蔵等国登録有形文化財保存支援事業　250万円）
（「会津の御田植祭」記録作成事業　107万円）

自然と共生する美しく快適なまちづくり ～ふるさとづくり～

快適な生活環境の形成
河川管理経費
（第25回全国川サミットin喜多方負担金　118万円）【新規】
喜多方・塩川線道路整備事業　5,200万円
坂井・四ツ谷線街路事業　9,099万円
熱塩喜多方線街路事業　1,000万円
御清水沿道整備街路事業　3,500万円

人と自然に配慮した環境の形成
環境衛生諸費
（広域市町村圏組合負担金（斎場建設費）　4億3,276万円）
墓地管理経費
（上ノ山墓地公園拡張整備事業　6,689万円）【新規】
鳥獣保護及び有害鳥獣捕獲経費
（地域振興を図るための有害鳥獣被害防止対策事業　1,132万円）

地球環境を意識した循環型社会の形成
政策推進諸費
（喜多方市次期エネルギービジョン策定事業　134万円）【新規】
（小水力発電施設整備事業　1,550万円）【新規】

その他
●合併10周年記念事業　1,176万円【新規】
●新総合支所庁舎建設事業　3,969万円
●喜多方市第２次総合計画策定事業　1,176万円【新規】

平成28年度 犬の登録および狂犬病予防定期集合注射の実施

犬の飼い主の方は、狂犬病予防法により、生後91日以上の犬に対して、生涯1回の犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けさせる義務があります。

登録済の飼い主の方には、「通知書（裏面が予防注射申請書）」と「問診票」を送付しますので、集合注射を希望する時は、記入の上、持参してください。すでに、犬が死亡・転出、所有者変更などをしているときはご連絡ください。未登録の飼い主の方は、「登録申請書」と「問診票」を準備しておりますので、当日、記入してください。

※集合注射を受けることができるのは、健康な犬に限らせていただきます。問診の結果、集合注射を受けられないことがあります。

※獣医師（動物病院など）で狂犬病予防注射を受ける予定があるときは、この集合注射を受ける必要はありません。

※当日は、犬の対応に慣れた方が来てください。

《留意事項》

犬の健康や高齢などで注射に不安があるときや下記の日程で都合が悪いときは、獣医師（動物病院など）で診察と注射を受けてください。その際の料金は、診察を受けた獣医師（動物病院など）へ実費をお支払いください。また、注射を受けたときは獣医師より「狂犬病予防注射済証明書」の交付を受け、下記の事務担当にて狂犬病予防注射済票（手数料550円）の交付を受けてください。

未登録の犬を、下記の日程で登録（手数料3,000円）することができないときは、事務担当で手続きをしてください。

《日　程》

地区	実施日	実施時間	実施場所
喜多方	4月20日（水）	13:30～14:45	岩月交遊館前
		15:00～15:30	治里集会所前
	4月21日（木）	13:30～14:30	熊倉公民館前
		14:50～15:30	本林集会所前
	4月22日（金）	13:30～14:40	松山公民館前
		15:00～15:30	桜ガ丘福祉会館前
	4月27日（水）	9:00～11:30	関柴公民館前
		13:30～14:30	上三宮遊樹館前
		15:00～15:45	慶徳ふれあい館前
	5月10日（火）	13:30～15:00	旧喜多方市教育委員会庁舎前
	5月11日（水）	9:00～11:30	喜多方プラザ北側駐車場内
		13:30～15:00	豊川公民館前
熱塩加納	4月20日（水）	9:00～11:00	熱塩加納総合支所
	5月12日（木）	9:00～11:00	除雪センター前

地区	実施日	実施時間	実施場所
塩川	4月21日（木）	9:00～ 9:30	唐沢婦人ホーム前
		9:50～10:30	駒形地区公民館前
		10:50～11:30	姥堂地区公民館前
	4月22日（金）	9:00～ 9:40	堂島地区公民館前
		10:00～11:30	塩川体育館前
山都	5月 9日（月）	13:30～14:30	山都保健センター前
		14:40～15:00	小布瀬原公民館前
		15:10～15:30	上林会館前
	5月10日（火）	9:00～ 9:30	堰沢会館前
		9:50～10:10	舟引会館前
		10:30～10:50	相川会館前
		11:10～11:30	一ノ木会館前
高郷	5月 9日（月）	9:00～10:00	高郷総合支所前
		10:20～11:00	高郷公民館前
		11:20～11:40	福島商店前（大谷）

※狂犬病予防注射、登録の手続きは、いずれの会場でも受けられます。

※料金は、釣銭のないようご協力をお願いします。

《料　金》

狂犬病予防注射料金（福島県獣医師会）	2,650円
狂犬病予防注射済票交付手数料	550円
計	3,200円

畜犬登録手数料　3,000円
（※未登録の場合のみ納入いただきます。）

問申 環境課 環境推進係 ☎(24) 5261

熱塩加納総合支所　住民課☎(36)2113
山都総合支所　住民課☎(38)3825
塩川総合支所　住民課☎(27)2400
高郷総合支所　住民課☎0241(44)2113

「上ノ山墓地公園」墓所使用者募集

上ノ山墓地公園の墓所の使用者を募集します。

【墓地の名称】喜多方市上ノ山（うえのやま）墓地公園

【墓地の場所】喜多方市岩月町宮津字上ノ山7923番地1

【受付期間】4月1日（金）～14日（木）土・日・祝日を除く、午前8時30分～午後5時15分

【受付場所】本庁舎1階　環境課 環境推進係

【募集する墓所】

No.	聖域	聖地	番号	面積	規格	使用料	管理料※	
							年間管理料	永代管理料
1	1	1	20	4㎡	自由	68,000円	2,040円	40,800円
2	2	3	24	6㎡	規格	102,000円	3,060円	61,200円
3	3	6	14	4㎡	規格	68,000円	2,040円	40,800円
4	5	2	43	6㎡	自由	102,000円	3,060円	61,200円
5	7	3	1	3㎡	規格	96,000円	1,530円	30,600円
6	8	2	47	4㎡	規格	128,000円	2,040円	40,800円
7	8	4	59	4㎡	規格	128,000円	2,040円	40,800円

※管理料の支払いは、年払い、もしくは一括（永代）のどちらかになります。

【受け付け条件】

次の2つの要件を満たす方

①平成28年4月1日現在、引き続き1年以上喜多方市に住所登録のある方

②上ノ山墓地公園内の墓所の使用許可を受けていない方

【受け付け方法】

①環境課に備える「図面」で場所を確認してください。

②環境課に備える「受付票」に記入してください。なお、1人で2区画以上申し込むことはできません。

【抽選方法】

①1つの墓所に複数の申し込みがあった場合、市が定めた方法により抽選とします。
　抽選は4月19日（火）午前10時から予定していますが、詳細については、受け付けの際に説明します。

②抽選に当選した方および抽選にならなかった方には予約表をお渡しします。

問申 環境課 環境推進係☎（24）5261

認知症になっても安心して暮らせるまち喜多方

認知症？まず、誰かに相談を

●認知症サポーター

　認知症の方や高齢者の方を見守り支える体制が徐々にできています。あなたもサポーターになり、安心して外出できる地域を一緒につくっていきましょう!

認知症サポーター総数　1,982人

平成27年度・認知症サポーターになられた方
404人（平成28年3月10日現在）

一般市民、保健委員、民生児童委員、老人クラブ、いきいきサロン、公民館、郵便局、美容組合、商店、宅配事業所、医院、薬局　などの方々です。

●認知症カフェ

　立ち寄り場所、休み場所、お茶のみ場所ができました。ひと休みに出かけましょう!

・グループホーム　9事業所
・小規模多機能型居宅介護施設　1施設
・地域密着型介護施設　1施設
・民間認知症対応型デイサービス　1事業所









●相談窓口

　地域の中には、気軽に相談できる場所や人がいっぱいいます。困ったときは、相談しましょう!

　日頃から「お互いさま」の関係づくりが大切です。

●認知症家族介護者交流会

同じ立場の人が、語り、学び、交流する場所です。

・日時　毎月第2水曜日午後2時～3時30分
・場所　慶徳公民館（和室）

認知症で困ったときの相談先

・認知症サポーター
・グループホーム
・小規模多機能型施設
・地域密着型介護施設
・かかりつけ医
・病院、医院、薬局
・民生委員
・高齢福祉課
・地域包括支援センター
・認知症の人と家族の会
・認知症家族介護者交流会

問 高齢福祉課 介護保険・予防室☎(24)5242

お知らせ

介護予防教室の参加者募集

太極拳ゆったり体操教室

太極拳ゆったり体操は、「介護予防に効果がある」と検証された運動です。自立した生活を続けるためにも取り組んでみませんか。ぜひご参加ください。

実施期間 5月～平成29年3月（全40回）午後2時～3時

受講料 4,000円（前期2,000円、後期2,000円　半期毎の分納も可）

※別途スポーツ傷害保険料:1,850円（65歳以上は1,200円）が必要です。

教室名と対象者など

教室名	対　象　者	定　員	初回開催日	会　　場
福祉センター教室	市内在住で概ね65歳以上で自己の健康管理のもと体操ができる方	60人程度	5月13日（金）	喜多方市総合福祉センター2階 多目的ホール
市が委託する施設教室	85歳以上または要介護認定を受けた方で要支援1・2までの方	40人程度	5月初旬	市が委託している施設

申し込み方法 高齢福祉課に備え付けの申請書を提出してください。定員となり次第受け付けを終了します。

※送迎など詳しくはお問い合わせください。

問申 高齢福祉課 介護保険・予防室☎（24）5242

足腰元気教室

ご存知ですか？関節痛は、筋肉の動きなどが関係している事もあります。関節痛予防のために自宅でも実践できるよう日頃の手入れの大切さと方法をこの教室で学んでみませんか？

開催場所	開催期間	定員	申込締切	初回開催日
喜多方市総合福祉センター	5月～平成29年3月 全11回	60人	4月28日（木）	5月17日（火）
熱塩加納保健福祉センター夢の森	5月～平成29年2月 全10回	30人	4月28日（木）	5月16日（月）
塩川保健福祉センター	5月～平成29年3月 全11回	50人	4月20日（水）	5月11日（水）
山都保健センター	4月～平成29年3月 全12回	30人	4月 8日（金）	4月13日（水）
カイギュウランドたかさと	5月～平成29年2月 全10回	30人	5月10日（火）	5月24日（火）

※定員になり次第、申し込みを締め切ります。詳しくはお問い合わせください。

問申 高齢福祉課　介護保険・予防室　☎（24）5242
熱塩加納総合支所　住民課　市民サービス班　☎（36）2113
塩川総合支所　住民課　市民サービス班　☎（28）1251
山都総合支所　住民課　市民サービス班　☎（38）3824
高郷総合支所　住民課　市民サービス班　☎0241（44）2113

平成28年度 市の健(検)診がかわります

健康だより

～国における最新のがん研究に基づく指針および市民の健康実態を踏まえ、喜多方医師会のご意見をいただきながら、特に**40～50歳代の皆さんの生活習慣病予防対策を強化**します～



◆国保加入者の**【特定健診】は40歳以上のすべての方が無料**
◆がん検診などの**初年度該当となる年齢の方は、無料**
◆**新規の検診**が始まります！該当年齢の方に通知します
・胃がんリスク検査…胃がんになりやすい危険度が血液検査でわかります
・眼底検査……高血圧などの影響による血管の動脈硬化や眼病の早期発見のために
◆人間ドックは、**節目健診として45,50,55,60,65歳の方を対象に実施**

□**変わらず無料で受けられます**



◇**後期高齢者の健康診査(集団・施設)**
◇各種検診の**70歳以上・非課税世帯の方**(要免除券の手続き)

✽人間ドックの申込方法や各検診の該当年齢など、詳しくは各世帯に配布します**【健康のしおり保存版】**をご覧ください。

《市民の健康実態》

生活習慣病レセプト件数(平成25年度全体)を年代別でみると、

	20～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳～
		将来リスクが高まる年代 外来通院が特に多い 生活習慣病 [糖尿病・高血圧症・脂質異常症・高尿酸血症・脂肪肝]		重症化	重症化のリスクが高まる年代 入院が特に多い [動脈硬化症・脳出血・脳梗塞・狭心症・心筋梗塞] ※本市のがん発見は55歳以上に集中 ※がん入院は55～59歳がピーク		
健康診査 特定健診 後期高齢者健診	**毎年の健診で 「高血圧、糖尿病により血管を傷め動脈硬化を促進するリスク」を検査しましょう!**						

◆**市の健診は、市民の皆さんの健康実態に合わせて、生活習慣病をチェックするために必要な検査項目が全て含まれています。**
◆**市の健診は、集団健診と施設健診(医療機関での健診)から選ぶことができます。**
◆**集団健診・施設健診では該当年齢のがん検診を同時に受診することができます。(婦人科検診を除く)**
◆**人間ドックを希望されていた方で、対象年齢以外の方は、集団健診または施設健診のいずれかをお選びください。**

◆食生活改善推進員とは？

『私達の健康は私達の手で』をスローガンに仲間達と楽しく研修をしながら、健康づくりや食育を進めるため日々活動しているボランティア組織の一員です。健康づくりや食育など、市民の身近なところで食を通したさまざまな活動しており、通称「食改さん」と呼ばれています。

現在、健康づくりについて一定時間を学習した２２３人の会員が、引き続き研修を受けながら学んできたことを会員から会員へ、会員から家族へ、お隣さんへと地域に伝え広げる活動しています。

◆主な活動は？

○教室開催

公民館で食事やおやつを作る教室を開き、食事作りの楽しさ、元気な体を作るための食事の量や味付け、バランスのとれた食事づくりのヒントを伝える活動を続けています。

○市保健事業への協力

食育教室、離乳食教室では子育てをしている親が日頃から野菜をとることや適塩の味付けを意識し、自身の健康や食にも関心を持つような働きかけをしています。

◆郷土料理を子どもたちへ

食育に関心が集まる昨今において、食改さんは郷土料理を子ども達へ伝えたり、地産地消の取り組みも始めています。保育所や幼稚園での親子料理教室や、小中学校の農業科や家庭科で収穫された作物を使い、子ども達に材料の切り方や器具の使い方を教える調理実習を行っています。

各家庭において食事や郷土料理を作る機会が減り、親から子へ伝えることが難しい現状において先人から受け継いできた食文化を伝える担い手として、食改さんは活動の場を広げています。



桜ウォークでなめこ汁を提供

あなたも食改さんになりませんか。興味のある方は保健課までお問い合わせください。

問 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

栄養士の 健康レシピ

ベジ・コン・餃子



ポイント

餃子と同じ具を油揚げに詰めるだけです！（＊この時の油揚げは油抜きをしないで使いましょう）
具材はお好きな具材を使ってお好みの味に、添えてあるレモンをかけるとさっぱり風味が倍増します。今晩のおかずのひとつにおススメです。

《 食改さんの料理をご紹介します 》

今月は、喜多方市食生活改善推進員が作った料理をご紹介します!

2月19日に第15回ヘルスメイト料理コンクールが開催されました。最優秀賞に輝いた福島 千枝子さんの献立です。食改さんは、食を通して家庭・地域への健康づくりを推進しています。

【材料(4人分)】

豚ひき肉	200g	しょうが	30g
キャベツ	100g	にんにく	20g
にら	80g	しょうゆ	小さじ1
油揚げ	4枚	みそ	小さじ1
		ごま油	小さじ1

【作り方】

① 油揚げは1枚を2等分にする。（袋状に開いておく）
② キャベツは湯通しする。（芯不使用）
③ ②とにらを出来るだけ細かくみじん切りにする。（細かくすると口あたりがよい）
④ 野菜とひき肉、みじん切りにしたしょうがとにんにく、調味料をよく混ぜ合わせる。
⑤ ④を8等分し油揚げにつめて爪楊枝で止める。
⑥ 片面中火で2分、返して弱火で5分、蓋をして蒸し焼きにする。

生涯学習の広場

行ってみよう！ 見てみよう！ やってみよう！

未来を拓く喜多方人

一つ　強い心・愛敬の心など、豊かな心を持つ人になろう
一つ　命の大切さを知り、心身ともに健康な人になろう
一つ　郷土の自然や文化、歴史、伝統に誇りを持ち、より素晴らしい地域を創造する人になろう
一つ　社会の一員として人の道をわきまえ、良心に背くことのない人になろう
一つ　夢や目標に向けて何事にも挑戦し、世界に羽ばたく人になろう

これらのことを受け、特に家庭教育における親（保護者）の役割を十分に踏まえ、家族の絆を大事にしながら、健康で明るい家庭を築くよう努めよう

生涯学習講師派遣事業・「人づくりの指針」講師派遣をご利用ください

○生涯学習講師派遣事業

グループや団体などの自主的な生涯学習活動で講師を招いて活動をする場合、講師料を助成する講師派遣事業を実施しています。

◆主な条件

①市内に活動拠点を持つ団体やサークルの学習会で、10人以上の参加者があること。
②過半数が市民で構成されるグループの学習会で、10人以上の参加者があること。
③公的機関が主催や共催になっていないこと。
④政治活動・宗教活動・営利目的の学習でないこと。
⑤講師がその団体の会員でないこと。

◆講師料

・市内在住の講師…6千円を限度
・市外在住の講師…1万円を限度
※1団体年間2回まで基準に応じ助成します。

◆申し込み方法

実施日の2週間前までに、申請書を提出してください。

○「人づくりの指針」講師派遣

偉人の業績や「人づくりの指針」の内容をわかりやすく解説する講師を派遣します。

皆さんが所属する各種団体で講演会などを開催してみませんか。

◆派遣する講師

申請者の要望に応じて、瓜生岩子刀自、蓮沼門三翁、藤樹学、「人づくりの指針」などについてわかりやすく解説できる団体などから、講師を派遣します。

◆助成内容

年度内1回まで市が講師料を負担します（生涯学習講師派遣事業に準じます）。

◆申し込み方法

実施日の2週間前までに、申請書を提出してください。
※申請書提出の前に、電話などで派遣希望の内容、日時、場所をご連絡ください。

◆このような人づくり講師派遣を行っています

○小中学校…総合的な学習の時間、PTAの各種行事
○公民館…各種事業での研修会
○各種団体、各種行事・研修会など

【山都小学校・山都中学校】

2月17日、講師に公益財団法人修養団の山﨑一紀さんを招き、午前中は山都小学校、午後は山都中学校において蓮沼門三翁についての講演を実施しました。

児童たちは講演を聞き、蓮沼門三翁の生き方や考え方について学び理解を深めました。



山都中学校
教育講演会「修養団に学ぶより良い生き方」

○参加者の感想（アンケートより）

・蓮沼門三翁の「自分がやらねば誰がやる」という言葉を聞き、今まで見て見ぬふりをしていることが多かったのでこれから積極的に頑張ろうと思いました。（小学6年生）
・門三翁が自分から寮のぞうきんがけをしたように、一つのことを長く

続けたいと思いました。（中学2年生）

【岩月公民館】

3月14日、「もみの木学級・大仏学級閉講式」においての講演会で、講師に藤の樹会事務局長の沢井清英さんを招き、藤樹学についての講演会が開催されました。

藤樹学の教えが喜多方地域の人びとの気質や文化に大きな影響を与えたことを学び、今後の地域づくりについて改めて考える機会となりました。

○参加者の感想

・藤樹学を学んだ当時の先人から瓜生岩子や蓮沼門三に連なる心根を感じることができた。核家族化など伝統の継承が難しくなっているが、改めてその大切さを感じた。



※講師派遣事業・人づくり講師派遣についての申請書類など、詳しくはお問い合わせください。

問 申 **生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318**

岡山湯郷ベル公式戦応援ツアー参加者募集

市では、2012年に開催した「岡山湯郷ベル選手との交流サッカー教室in喜多方」を契機に、岡山県美作市との交流を行っています。その交流事業の一環として、なでしこリーグ第10節岡山湯郷ベル対ベガルタ仙台レディース戦の応援ツアーを企画します。



岡山湯郷ベルの選手の皆さん

◆日時 5月21日(土)

◆試合会場 あいづ陸上競技場(会津若松市)

◆日程 午前11時出発(市民プール)→正午試合会場到着→午後1時～3時試合観戦→午後4時到着(市バス利用)

◆募集対象 市内小中学生(小学校3年生以上)

◆募集人数 50人(申し込み多数の場合は抽選となります)

◆参加者負担 1人300円

◆申し込み方法 生涯学習課、各公民館、各小中学校に備え付けの申込書へ必要事項を記入し4月28日(木)までに生涯学習課へお申し込みください。

問 申 **生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(24)5319**

屋内プールの利用助成事業をご活用ください

喜多方市民プールの供用期間外に指定の屋内プールを利用した場合、利用料金の一部を助成して、市民の皆さんの健康・体力づくりを応援します。

◆対象者 小学生以上の市民

◆期間 4月1日から平成29年3月31日まで(ただし、市民プール供用期間の6月18日～9月4日を除きます。)

◆指定する屋内プール 会津若松市コミュニティプール(会津若松市河東町南高野字金剛田1)

◆助成額 会津若松市民料金との差額を助成します。

○大人…1回270円

○高校生…1回210円

○小中学生…1回110円

※参考…会津若松市民以外の方の利用料金(2時間)

○大人…1回810円

○高校生…1回640円

○小中学生…1回320円



◆手続き方法 助成事業を活用したプール利用の際には、利用者カードの提示が必要となりますので、事前に手続きをお願いします。

申請は、印鑑を持参のうえ、生涯学習課または各総合支所住民課教育担当で手続きをしてください。

問 申 **生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(24)5319または各総合支所住民課 教育担当**

蔵のまち喜多方桜ウォーク2016開催にご協力を

蔵のまち喜多方桜ウォークを4月23日(土)に、日中線記念自転車歩行者道をメインコースとして開催します。

当日は、市内外から約2000人の参加が予定され、押切川公園スポーツ広場やコース周辺の混雑が予想されます。市民の皆さんのご協力をお願いします。

問 **桜ウォーク実行委員会事務局(生涯学習課 スポーツ振興係内) ☎(24)5319**